

洗足学園音楽大学

大学院 室内管弦楽団

第13回 定期演奏会

プログラム

F.シューベルト / 交響曲第5番 変ロ長調 D. 485

J.フンメル / トランペット協奏曲 変ホ長調 S49

トランペット独奏：富岡 愛彩美

R.ワーグナー / ジークフリート牧歌 WWV. 103

指揮：現田茂夫



オーケストラ 洗足学園音楽大学・大学院室内管弦楽団



トランペット独奏

富岡 愛彩美

第4回K金管コンクール第1位

第90回日本音楽コンクール入選



2022年6月26日(日) 14:30 開演 14:00 開場

会場 洗足学園 前田ホール

△新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐためのお願い

- ・マスク着用の徹底、こまめな手指消毒・手洗い・咳エチケットの励行にご協力ください。
- ・大声や対面での会話はお控えください。
- ・演奏者への声援はご遠慮いただき、拍手のみとしてください。
- ・休憩時、終演後はスタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いているドアから混雑を避けて入退場してください。
- ・客席内やロビーでのご飲食はお控えください。
- ・出演者への面会はできません。出演者への花束・プレゼントもご遠慮ください。
- ・万一、集団感染の発生が明らかになった際は、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。

主催：洗足学園音楽大学・大学院

大学院室内管弦楽団



指揮者：現田 茂夫 Shigeo GENDA conductor

東京生まれ。東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)で汐澤安彦、三石精一両氏に師事。その後東京藝術大学で佐藤功太郎、遠藤雅古両氏に師事。1985年安宅賞受賞。1986年二期会オペラ「ヘンゼルとグレーテル」でオペラ・デビュー後、二期会オペラ「こうもり」等で活躍する一方、オーケストラコンサートでも実績を積む。1987年、新星日本交響楽団指揮者に就任。1988年来日中のドレスデン・フィルに客演。1990年新星日響とヨーロツパ演奏旅行。同年ウィーン国立歌劇場に国費留学。1991年スロヴァキア・フィルに客演。1992年プラハ国立歌劇場日本公演の指揮者として客演。同年プラハ交響楽団の定期公演に初登場し、翌年“プラハの春”での“佐藤しのぶリサイタル”は、センセーショナルにヨーロツパで放送された。1996年より13年間神奈川フィルハーモニー管弦楽団を指導し飛躍的に躍進させ、その功績も称えられ2009年4月より名誉指揮者の称号を得る。他の主要オーケストラとも数多く共演し高評を得ている。また、世界的チェリスト故ロストロポーヴィチと上皇后陛下の古希祝賀コンサート等で共演し高い評価を得た。



独奏トランペット：富岡 愛彩美 Asami TOMIOKA trumpet

福島県立湯本高等学校卒業、洗足学園音楽大学音楽学部・同大学院音楽研究科卒業。
第4回K金管コンクール第1位受賞。第90回日本音楽コンクールトランペット部門本選出場入選。
トランペットを佛坂咲千生、長谷川智之、中山隆崇、ヒロ野口の各氏に師事。
室内楽を神代修、勝俣泰、飯笹浩二の各氏に師事



Program

F.シューベルト / 交響曲第5番 変ロ長調 D.485

Franz Schubert / Symphony No.5 B-dur D.485

～10分休憩～

J.フンメル / トランペット協奏曲 変ホ長調 S49

Johann N. Hummel / Trumpet Concerto Es-dur S49

トランペット独奏：富岡 愛彩美

～10分休憩～

R.ワーグナー / ジークフリート牧歌 WWV. 103

W.Richard Wagner / Siegfried-Idyll WWV.103

曲目解説

F.シューベルト(1797-1828) / 交響曲第5番 変ロ長調 D. 485

Franz Schubert / Symphony No.5 B-dur D.485

フランツ・シューベルト(1797-1828)は、ウィーンの作曲家。クラシック音楽の歴史においてロマン派に入れられることが多いが古典派からの影響を受けている。31年と短命だったが、様々なジャンルの作品を1000曲近く残し「歌曲王」とも呼ばれている。

この作品は小規模編成であり、交響曲第4番と同じ年に作曲された。第4番とは趣を全く異なる交響曲であるが、モーツァルトなどの古典派の作曲家の作風を思わせるような旋律と優美な雰囲気が醸し出される作品である。

大学院2年 村松紀親(フルート)

J.フンメル(1778-1837) / トランペット協奏曲 変ホ長調 S49

Johann N. Hummel / Trumpet Concerto Es-dur S49

フンメルは、ハンガリー出身の作曲家でありピアニストでもある。この曲は彼の唯一のトランペット協奏曲であり、アントン・ヴァイディンガーのために作曲された曲である。

1楽章 Allegro con sprito: 変ホ長調

ソナタ形式。堂々たる雰囲気を持っている。主部では、トランペットが清々しく入ってくる。カデンツァが入った後、コーダとなり明るく朗らかに楽章を終わる。

2楽章 Andante: イ短調

絶妙な調性の扱いがある。独奏トランペットは物悲しげな歌を歌ってくるが、伸びやかに奏で、魅力的だ。その後も深刻な雰囲気は続くが、突如トランペットが軽やかに奏で次の楽章に入る。

3楽章 Rondo: 変ホ長調

ロンド形式。2楽章から切れ目なく、アタックで演奏される。途中で転調し短調になる。輝かしさだけでなく陰もあり、この幅が魅力だ。トランペットの技巧的なパッセージが続き、オーケストラとトランペットの掛け合いで、明るく華やかに全曲が結ばれる。

大学院2年 元村理乃(クラリネット)

R.ワーグナー(1813-1883) / ジークフリート牧歌 WWV. 103

W.Richard Wagner / Siegfried-Idyll WWV.103

リヒャルト・ワーグナーにより作曲されたこの曲は、1870年スイスのルツェルン湖畔にある彼の自宅にて、妻コジマの誕生祝いとして贈られた。柔らかな木漏れ日や穏やかな愛を思わせる美しい曲想で、後に初演される楽劇《ジークフリート》の中のジークフリートとブリュンヒルデの愛の場面にも、その素材を転用している。私的な作品である為、コジマは長い間楽譜の出版を拒否していたが、初演から8年後、2人の息子であるジークフリートの名を取り《ジークフリート牧歌》として出版され、多くの人々に愛されるに至った。

大学院2年 宍戸育美(ヴァイオリン)

大学院室内管弦楽団

Concertmistress

宍戸 育実

1st Violin

川田 知子 \flat 大谷 桜子* 竹部 朱里* 永田 諭志* 井上 千恵美*
関根 悠生* 中野 夏実*

2nd Violin

筱崎 愛 LI XIANGHAO 松本 志絃音* 菅野 稚子* 松岡 野乃花*
佐藤 友希乃* 志村 瑠南*

Viola

加藤 可奈子 工藤 海青 門井 晴子* 中里 彩夏*

Violoncello

蛭原 一智 羽川 真介 \flat 鈴木 岳*

Contrabass

高野 響花* 横山 葉瑠奈*

Flute

石井 優菜 間木平 美和 村松 紀親

Oboe

河村 真歩 佐藤 千尋

Clarinet

元村 理乃 高松 真紀*

Bassoon

中間 奏莉* 前澤 美里*

Horn

井澤 滉一* 神野 了丞*

Trumpet

濱欠 直毅

Timpani

大西 悠斗

* 演奏補助要員 \flat 教員

企画運営責任者

渡部 亨

指導教員

小林 すぎ野 佐々木 歩 沼田 園子 安藤 裕子 荒 庸子
羽川 真介 山本 祐ノ介 辻 功 松本 健司 勝俣 泰
古田 俊博 井手上 達 清水 太

アカデミックコーディネーター

古川原 広斉 (裕仁)

助手

中村 日向子